

Takara standard

11月20日(土)山形営業所・ショールームが新築移転オープン 体感コーナーや空間展示でリフォーム後の生活をイメージ

システムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器メーカー・タカラスタンダード株式会社（本社：大阪市城東区、代表取締役社長：渡辺岳夫）は、2021年11月20日（土）に山形営業所・ショールームを新築移転オープンし、空間展示の充実によってお客さまにとってよりよい提案ができるショールームを目指します。



（山形ショールーム内観）

山形営業所は1982年にタカラスタンダード山形分室として開設後、40年近く地域に根差した営業活動を行ってきました。この度、さらなる営業力の強化を図るため、新たに自社物件として移転し新装オープンいたします。展示会などのイベントにもお使いいただける研修センターを設置するなど、ユーザーの皆さまだけでなく、得意先の皆さまにとっても身近で使い勝手よくご利用いただける営業所となりました。地域の皆さまに親しまれる拠点として、県内の住宅設備機器業界を代表する営業所を目指します。

また、同時に併設しているショールームも新装オープン。子育て世代から50代以上まで、幅広い層の方のご来場が多いという地域の特徴に合わせて、さまざまなライフスタイルをイメージした空間展示を充実させました。

LDKの展示では、昨年2月の発売以来ご好評をいただいているホーローシステムキッチン「トレーシア」を流行りの北欧と日本のスタイルを融合させたジャパンディスタイルのインテリアでご用意。使い勝手のよい収納やお手入れのしやすさなど、ホーローシステムキッチンがかなえる“家事らく”な暮らしをイメージしていただけます。また、ホーロー内装材「エマウォール」を活用したワークスペースなど、新しい生活様式に合わせた展示もご覧いただけます。





また、冬は寒さが厳しくなる山形では、脱衣場の床暖房や浴室暖房が人気です。商品を実際に体験できる展示の他、浴槽からの熱がじっくり体をあたためる鋳物ホーロー浴槽「プレデンシア」を採用した高級感のある浴室・洗面空間を展示しています。

入り口では、山形県各地域の名所をデザインしたホーローパネルが皆さまをお迎えします。長くご愛用いただけるホーローを、地元の皆さまに身近に感じていただけるショールームです。

タカラスタンダード山形ショールームは、今後も地域の皆さまの暮らしのお悩みを解決しながら「見て、触れて、納得。」していただける顧客満足度の高いショールームを目指します。

■山形営業所詳細

- 【営業所長】 吉田 佳宏 (よしだ よしひろ)
- 【所在地】 〒990-0813 山形県山形市桜町4丁目3-18
- 【TEL/FAX】 023-616-5571 / 023-681-6175
- 【延床面積】 約 850 m²
- 【総工費】 約 4 億円 (投資総額)
- 【設計・施工】 積和建設東北株式会社
- 【対象エリア】 山形県内全域
- 【業務開始日】 2021年11月20日 (土)



■山形ショールーム詳細

- 【所在地】 〒990-0813 山形県山形市桜町四丁目3-18
- 【TEL/FAX】 023-616-5572 / 023-681-6176
- 【営業時間】 10:00~17:00
- 【定休日】 水曜日(祝日を除く)・お盆・年末年始
- 【延床面積】 約 445 m²
- 【オープン】 2021年11月20日 (土)
- 【オープン展示会】 2021年11月20日 (土) ~11月21日 (日)
- 【アクセス】 **〈お車〉** 国道112号線 山形市下条5差路を天童方面へ ヤマザワ北町を右折 一つ目の交差点の先
〈バス〉 JR山形駅 山交バスターミナルより山形病院行き 桜町四丁目下車 徒歩1分
- 【主な展示内容】 システムキッチン13セット、システムバス12セット、洗面化粧台14セット、トイレ3セット、エマウォール 他
- 【その他】 駐車場完備、おむつ交換台、セミナールーム 等

＜タカラスタンダードとは＞

1912年創業。『ずっと「愛せる」というあわせ。』をブランドコンセプトに、独自の「高品位ホーロー」技術を活かしたシステムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器を製造販売。より高度化、多様化、複合化するお客様のニーズにお応えするホーロー技術のリーディングカンパニーとして、また住宅設備機器のトップメーカーとして、次世代を担う新たなホーローの可能性を追求し、快適な暮らしの創造を目指しています。

[設立: 1912年5月30日 (創業109年) / 売上高 (連結) 1,921億円 (2020年度) / 従業員数 (連結) 6,278名]